

# インスピレーションになろう

## BE THE INSPIRATION



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 五味 潤 秀幸

幹 事 手塚 正智

会報・雑誌委員長 吉田 恭平

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2832号 2019年4月9日(晴れ) 第38回例会 会員数125名 列席82名 出席率74.31%



点 鐘 五味 潤 会長  
司 会 副SAA 細谷 会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

◇本日のランチ

ビーフカツサラダ添え 小付 カツオ刺身  
御飯 汁 香の物 デザート



ビジター紹介 梶見 副会長

◇卓話講師 レディオベリー・パーソナリティ  
ホリプロアナウンス室所属 須賀 由美子様

会長挨拶 五味 潤 会長

皆さん、こんにちは。4月も第2週に入りました。昨日から学校も始まり、いよいよ社会が動き出したということになります。一昨日、親睦委員会の計らいで、満開の桜のもとゴルフを楽しみました。38名、10組が集まりました。夜の懇親会では表彰式をいたしました。また、今度の日曜日には親睦野球観戦ツアーで巨人対ヤクルトの試合もあります。4月7日には、投開票があり、螺良さんが上位当選されたということで、おめでとうございます。

本日は私の年度で、初めての女性の卓話者になります。皆様、ご静聴の程よろしく願いいたします。

※螺良さんからお礼の挨拶がありました。



幹事報告 手塚 幹事

◇本日18時30分~ つむぎ庵にて 五味 潤 年度第10回4月定例理事会開催。



委員会報告

◇出席委員会

轟 委員長

&lt;皆出席表彰・4月分&gt;

連続36年 青木 格次 会員  
連続24年 田嶋 章夫 会員  
通算22年 金澤 正英 会員  
通算22年 菊地 憲寿 会員  
通算10年 田村 哲男 会員  
通算8年 船田 録平 会員  
通算7年 戸崎 勝彦 会員  
連続5年 富貴塚 真人 会員  
通算4年 吉田 恭平 会員

◇スマイルボックス委員会 八田 委員  
渡邊 有規 会員

昨日は「おかげさまで30年感謝の会」を開催させていただきました。我が社も創業30年になります。これも東ロータリーのおかげです。ありがとうございました。

手塚 正智 会員

4月7日に開催されました、親睦ゴルフコンペにおきまして、最高のお天気と満開の桜と同伴プレイヤーの皆様と沢山のハンディキャップのお陰で「優勝」をさせていただきました。ありがとうございました。尚、来月のゴルフコンペは、地区親善野球大会の為、欠席させていただきます。ゴルフの幹事を出来ずに申し訳御座いません。ゴルフをされない方は、5月19日(日)に白沢街道沿いの河内総合運動公園野球場へ差し入れをお持ちになり、応援に来てください。お待ちしております。

大塚 宏一 親睦委員長

4月7日に大人の休日ゴルフ&親睦委員会合同ゴルフコンペを開催しました。さくら満開の中、天気にも恵まれ欠場者、怪我人もなく38名の会員に参加頂きました。(親睦委員会より)スマイル致します。



## 卓話

「印象が上がる話し方講座」

レディオベリー・パーソナリティ

ホリプロアナウンス室所属 須賀由美子様



皆様、こんにちは。今日は、アナウンサーとして最初に学んできたこと、しゃべり方のポイントをお伝えしたいと思います。

－パワーポイントと資料にて説明－

春は出会いと別れの季節ですが、なんとと言っても新しい出会いの時に好感度UP、仲良くなりたいたい、という方が多いと思います。そこで、今回のタイトルは「好感度アップのコミュニケーション術」です。好感度UPとは、相手との距離を縮めるということだと思います。大事なことは、相手に不快感を与えないことだと思います。また、会話の時間が楽しいことがポイントだと思います。

第一印象は3秒から6秒位で決まると言われています。アメリカの心理学者メラビアンの定めた法則、とのこと。一瞬にして相手の印象が決まってしまうので、どのような服装でいくか、どのような表情をしているか、とても重要になります。視覚情報が55%、声のスピード、大きさなどの聴覚情報が38%、話の内容など言語情報は7%とのこと。本日私がお伝えしたいのは、この聴覚情報の部分です。声の印象をあげることで、全体の印象が良くなります。

－実践を交えて全員でトレーニング－

- ・ドレミファソのソの声で話す。第一声の「こんにちは」も少し高めの「ソ」にするとそれだけで印象が良くなる。
- ・姿勢を正しく、腹筋を意識して発声。
- ・呼吸法の練習。
- ・滑舌トレーニング。須賀さんが名付けたという「パパママタラちゃん運動」の練習。早口言葉「お綾や親にお謝り。お綾や八百屋にお謝りとお言い。」等の練習。

トレーニングでつまなくなります。新人アナウンサーは一日かけてこのようなことをします。いざ番組を持てるようになった時も、始まる前に、発声練習や早口言葉をしながら本番にのぞむようにしています。

次に、伝わる工夫についてお話します。大事なことが3点ありまして、「一番伝えたいことが何か、考える。」「情景を思い浮かべ、想像する。」「ひとつひとつの言葉を正確に発声する。」ということです。私が一番大事に思うのは、「一番伝えたいことが何か、考える。」です。これだけは言いたい、という情報を絞っていくことが大事だと思います。そのために、抑揚をつける、言葉を強調するポイントというのがあります。高めの声を出す、前後に比べてゆっくり話すなどです。上達の秘訣としましては、自分の声を録音して聞いてみる、客観的に自分でチェックすることです。

続いて、聞き上手の工夫についてです。うなずき、相槌、笑顔、リアクションからのアクション、非常に大切です。聞く力は重要で、聞いている人がペースコントロールをしているようなものなのです。聞く力のある人は好感度がUPします。

プレゼンという言葉があります。このプレゼンは、相手へのプレゼントだと考えています。好感度アップコミュニケーション術をマスターすれば、相手を喜ばすことが出来ます。社内のコミュニケーションや部下とのコミュニケーションなど、プレゼンする時は、相手へプレゼント出来ることはないだろうかという気持ちでのぞむと、双方にとって良い結果になるのではないかと思います。

※須賀さんについて

テレビ新潟局アナウンサーを経てフリーに。現在ホリプロアナウンス室所属。FMとちぎ（RADIO BERRY）のワイド情報番組「B-UP!」「RBZ」を経て現在夕方ワイド番組「BEAT」を担当。司会、トークショー多数。朗読ライブや朗読番組にもチャレンジ。クラウドファンディングで朗読CD付き絵本も出版。話し方講師としても多方面で活躍。